

## ジェンダー・ギャップ指数 2023

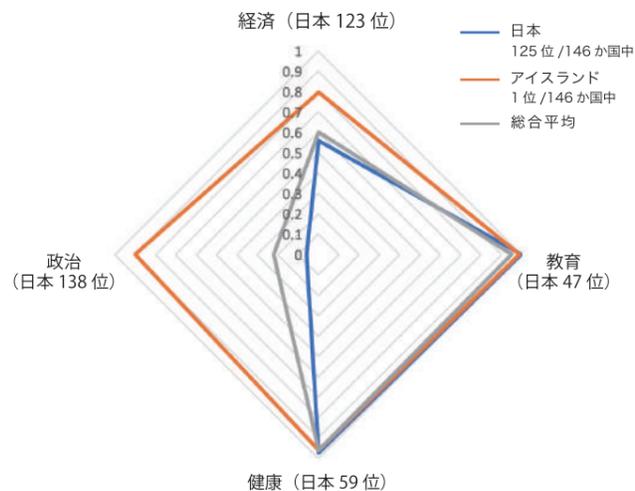
毎年、世界経済フォーラムが性別の違いによって生じる男女格差を数値化した、ジェンダーギャップ指数を、各国の数値をランキング形式で発表しています。ジェンダーギャップ指数は、経済・政治・教育・保健の4分野についての統計データをもとに算出しています。

今回、日本の順位は、過去最低の146か国中「125位」でした。日本は、政治分野と経済分野の数値が低くなっており、政治分野では国会議員や官僚の女性割合が低いこと、経済分野では所得や管理職における男女不平等が原因であると言われています。

世界全体で見ると、ジェンダーギャップは年々縮小傾向になってきていますが、まだまだ、男女格差が存在する国が多く、世界経済フォーラムでは、世界のジェンダーギャップの解消までには、あと132年かかると言っています。

さて、日本はジェンダーギャップ解消まであと何年かかるのでしょうか。

【各分野におけるジェンダーギャップ指数】



※世界経済フォーラム「The Global Gender Gap Report 2023」より作成

### 男女共同参画社会の推進のために…

南アルプス市は、市民一人ひとりの人権が性別や世代に偏ることなく尊重され、ともに輝き、生きがいのある男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいく決意を表明するため「男女共同参画都市宣言」を行っています。

### 南アルプス市男女共同参画都市宣言

～男女が共に「個として輝き、共に参画するまちづくりをめざして」～

男女の人権の尊重とその実現

男女共同参画による豊かな地域社会づくり

男女共同参画プランの推進体制づくり

男女が共に自立して支え合う家庭づくり

男女が平等で共に働きやすい職場づくり

南アルプスハーモニープラン推進だより 2024

男と女のハーモニー  
**Harmony** Vol.25  
2024年3月発行

〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原 376 本庁 1F  
市民活動支援課(市民活動支援担当)  
TEL 055-282-6493(直通)  
URL <https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp>



Facebook



HP

# ひとひとのハーモニー Harmony

南アルプスハーモニープラン推進だより

2024  
Vol.25

南アルプス市

南アルプスハーモニープラン推進会議 活動報告

女性団体連絡協議会 活動報告

さんかくニュース/さんかくデータ



笑顔の未来へ

つづくまちづくり

# さんかくニュース

## みんなでつくる地域づくり講演会 一人ひとりが主役のまちづくり～自治会活動の役割～

今年度は、ハーモニープラン推進会議と自治会連合会と合同の講演会を開催しました。講師に独立行政法人国立女性教育会館理事長の萩原なつ子さんをお招きし、自治会活動をおしたまちづくりについてお話をお聞きしました。



『高齢化・多様な価値観による自治会活動は、男性だけでなく女性の参画を進める必要がある。それには、互いに意識改革が必要であり、男女共に同等であること、女性自身も責任を持ち、頑張る女性をサポートする必要がある』と教えていただきました。

また、「東日本大震災」の事例から、この地域に大きな災害が起きていない今だからこそ、今のうちに『女性の経験に基づく視点』を含めた女性参画の自治会活動を進めておいて欲しいとおっしゃっていました。

真剣なお話の中に、笑いあり、歌もあり、楽しい講演会でした。

独立行政法人  
国立女性教育会館理事長  
萩原なつ子さん



みんなで  
まちづくり！

## 女性のキャリアアップ講座



会社員を経験した後、結婚・3人の子育てをしながら起業した志田さおりさん。

家庭・育児等と仕事の両立を図りながら、起業したご自身の想いをお聞きしました。参加された皆さんから、『前向きな気持ちになり、年齢に関係なく自分のやりたいことに挑戦する大切さや、これからの人生を見つめ直すきっかけになった』と感想をいただきました。講演後のメイク講座では、「自身の魅力診断」を基にメイクのポイントを学びました。



株式会社スマイリー代表取締役  
志田さおりさん

# 南アルプスハーモニープラン推進会議活動報告

## 個々のジェンダーに対する思い(人権)を尊重すること

### Check 1 ジェンダーって何だろう? 生物学的? 社会的? 文化的?

ジェンダーとは、生物学的な性差(セックス)とは別に、世の中の概念として形成される社会的・文化的な性差(ジェンダー)のことを指します。

#### 生物学的な性差(セックス)



人間の生まれ持った性別を指すことばで、具体的には身体づくりの違いです。

#### 社会的・文化的な性差(ジェンダー)



「男はこういうもの、女はこういうもの」など社会や文化の中で作られた性別に対する考え方を指すことばです。

### Check 2 ジェンダー平等ってなに?

ジェンダー平等とは、一人ひとりが、性別にかかわらず権利が平等であることを指します。

では、ここでジェンダーについて考えて見ましょう!

**Question** どちらが役割を担う方が良いと思いますか? ○をつけてください。

	男性	どちらでも	女性		男性	どちらでも	女性
料理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自治会役員等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
洗濯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	消防団員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
掃除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保育所・学校行事への参加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
育児	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕事(就労)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
介護	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	育児休暇の取得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
買物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	市議会議員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「どちらでも」が多ければジェンダー平等として個を尊重した考え方ができています。

ここで伝えたいことは、ジェンダー平等な社会を目指すために「固定的な性別役割分担意識」を減らすことが大切ということです。「男性だから仕事」、「女性だから子育て・家事」と役割分担を決めるのではなく、お互いのバランスを大切にしましょう。

### Point

個々のジェンダーに対する思いを尊重するためには、ジェンダー平等社会の実現に向けて固定的な性別役割分担意識を減らしていくことが大切です。これからの生活の中で意識してみませんか?

## 男女共同参画啓発事業

### 川柳・標語の優秀作品

男女共同参画に関する川柳・標語を募集し、948点の応募をいただきました。たくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。

### 入賞作品

#### 小学生の部

認め合う「だれだから」じゃない  
ぼく、わたし  
若草小5年 平岩由宇さん

#### 中高生の部

誰がやる? 「できる人がやる」  
わがやのルール  
榊形中学校2年 椎名健さん

#### 一般の部

差異認め、協調し合う努力こそ  
我が家の平和の第一歩  
ペンネーム タナカさん

### 入選作品

多様性 認めた先に 明るい未来 白根百田小学校5年 米山 陽向さん
キラキラと みんなちがう かがやく個性 若草小学校5年 辻 莉星さん
多様性 認めてよりよく いい社会 小笠原小学校4年 塩田 柚良さん
男女とも 自分らしさが たからもの 小笠原小学校5年 塩原 承太郎さん
それぞれの 個性で作る 未来の道 若草小学校5年 千野 茉憂さん
認め合おう 私は私 君は君 榊形中学校1年 藤田 結衣さん
生きてみよう 自分自身の 価値観で 若草中学校3年 石田 響さん
人々の 個性あふれる まちづくり 榊形中学校2年 依田 悠正さん
人生は 自分のなりたい 人になる 若草中学校3年 前田 萌加さん
個性とは 違うからこそ 光るもの 巨摩高校2年 深澤 響希さん

お互いを理解・尊重して、一人ひとりが幸せに！

Understand and respect each other, and each of us will be happy!



ジェンダーって言葉よく聞くけど、あんまり実感わかないです。まわりでそういう話も聞かないし、私には関係ないかなあ・・・

そんなことないよ。ジェンダーの問題は人権の問題につながっているんだ。そういえば、南アルプス市の中学生が書いた人権作文が新聞に載っていたね。見てみるといいよ。

こちらのQRコードから、人権作文コンテストで山梨県人権擁護委員連合会長賞を受賞した、若草中学3年 上田 紗友美 さんの人権作文がご覧いただけます



こうやって見ると意外と身近ですね！選べる制服もそうなんです。最近ランドセルの色もカラフルで、たくさんありますよね。

トイレや温泉の色分けなんかもあるね。男性は青、女性は赤。そういう思い込みはまだたくさんありそうだね。



私は子どものときから青が好きで、よく『女の子なのになんで赤じゃないの？』って言われて嫌でした。思い込みで決めつけられることは、傷つきますよね。

そうだね。無自覚な思い込みで決めつけられることで、嫌な思いをしている人はたくさんいるはずなんだ。ジェンダーに限らなくても、誰しもきっとそういう経験があるよね。



たしかに。私たちの無意識の偏見や思い込みで、みんなに嫌な思いをさせたくないですね。どうしたらいいのでしょうか？

世界には色々な人がいて、色々な考えがあるということを忘れないでほしいな。そしてお互いを理解しよう、認め合おうと思って対話することが大切だね。



お互いが理解、尊重しあうことで、一人ひとりが幸せになるっていいことですね。私は私にできることを早速始めようと思います！

DIVERSITY & INCLUSION



性別役割分担？ 選べる制服？

ジェンダー平等でどうなる？



それぞれの価値観のもと、自らの意思で選択できることがジェンダー平等への第一歩。性別関係なく参画できるジェンダー平等の社会では、技術や経済の発展、出生率の向上など、さまざまな良い効果があるとされています。慣習や慣例により決められ、自らの意思で選択するのが難しい。そんな社会が少しずつ変わり始めています。

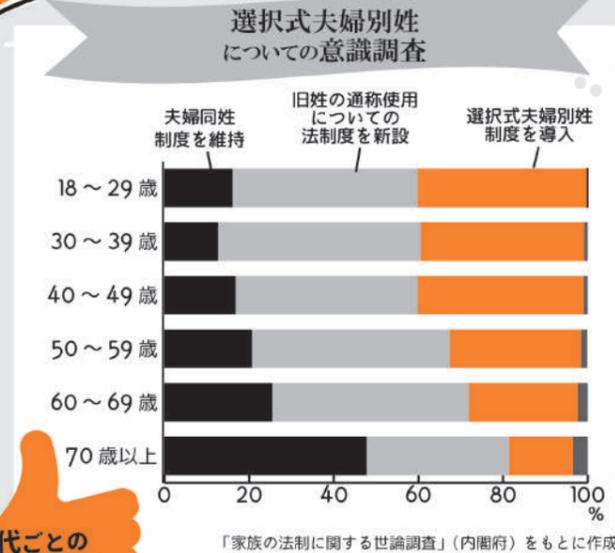
たとえば... 夫婦同姓はふつう？

実は、夫婦同姓制度が残っているのは世界で見ても日本くらい。他国では、同姓、別姓、複合姓など、選択できることが多いようです。



日本では、婚姻時どちらかの姓に変更しなければならず、慣習により主に女性が姓を変更することになります。改姓による手続きの煩雑さや心理的負担、仕事上の同一性の保持の難しさなどがあり、選択できないことによる不便さ、社会進出に際しての弊害があるのが現状です。

同姓を望む人、別姓を望む人、どちらも活躍できる社会のために、選択肢があると安心です。



世代ごとの意識の変化

たとえば... 働き方、変わってます。

専業主婦世帯と共働き世帯



選択肢が増えること、そしてその選択を尊重すること。それが個人の尊重となり、誰もが社会に参画できるきっかけとなります。学校や就業の場で、制服が選べる。家庭で、なんとなく当たり前だと思っていた役割分担を一度見直してみる。日常の小さな選択や気づき、話し合いによって、男女共同参画社会は確実に歩を進めます。変わり続ける社会で生じる世代間のギャップも、互いの意識が変わるきっかけになるのではないのでしょうか。一人ひとりの意識の変化で色彩豊かな自分らしさを輝かせていきましょう！

【参考】 2024.2.14 閲覧  
 ●家族の法制に関する世論調査 (内閣府) <https://survey.gov-online.go.jp/r03/r03-kazoku/>  
 ●労働力調査 (詳細集計) (総務省統計局) <https://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/nen/dt/index.html>  
 ●図12 専業主婦世帯と共働き世帯 (独立行政法人労働政策研究・研修機構) <https://www.jil.go.jp/kokunai/statistics/timeseries/html/g0212.html>

経済状況等の変化もありますが、女性の就学、就業率の増加に伴い女性の活躍機会が増えており、そのための環境も整ってきています。家庭や地域で、そして就業の場での自己実現に向け、誰もが活動の場を選べる社会がジェンダー平等の社会です。

令和5年度南アルプス市

## 女性団体連絡協議会

活動報告

こんにちは。南アルプス市女性団体連絡協議会です。

私たちは、市内各地区の女性団体のネットワーク組織です。男女共同参画の推進、子育て支援、食育、防災、農業等幅広い分野で、暮らしにかかわる身近な課題や問題の改善に取り組んでいます。



令和5年9月13日（水）

## 男女共同参画センター横浜フォーラムへ視察研修

4年ぶりに横浜市戸塚区にある「男女共同参画センター横浜フォーラム」へ視察研修に行ってきました。先進的な企業連携による取り組み事例の紹介や、施設見学など学びの時間となりました。



令和5年11月8日（水）

## 南アルプス市議会女性議員との交流会の開催



女性議員の皆さんとエコパ伊奈ヶ湖へ視察研修に行ってきました。この交流会の目的は、エコパ伊奈ヶ湖周辺施設の現状確認と、市民の方が活用するにはどのような方法があるのか、考えてみようを実施しました。最後に、女性議員の皆さんと、エコパ伊奈ヶ湖の駐車場が広く整備された利便性の良さや、活用方法などについて意見交換を行いました。



令和6年1月10日（水）

## 南アルプス市女性団体連絡協議会市民座談会の開催

金丸市長から、市政についてのお話を伺った後、私たちが生活している中で身近な『ささえあい協議体』、『災害時の避難所』、『保育所の未滿時保育の入所』さらには、『今後、十日市の祭典をどのように考えているのか』等の質問をしました。市長から直接話や考えを聞くことができ、とても有意義な時間でした。



さんかくニュース

## 山梨県パートナーシップ宣誓制度

### の運用が始まりました。

山梨県では、「山梨県多様性を認め合う共生社会づくり条例」に基づき、性的マイノリティの方々がパートナーと共に充実した生活を営むための1つの手立てとして「山梨県パートナーシップ宣誓制度」を始めました。本市では、県と「山梨県パートナーシップ宣誓制度の利用に関する協定書」を結び、県や他の市町村と連携して取り組んでいます。

この制度で  
何ができるの？

法律上の婚姻関係がなくても、公営住宅にカップルで入居ができたり、病院での面会や症状説明を受けることができます。さらには生命保険の受取人に指定することなどができます。

▼詳しくはコチラ



さんかくデータ

## 性的マイノリティって 知っていますか？

LGBTQって  
なに？

性的マイノリティとは、同性が好きの人や、自分の性に違和感を覚える人、または性同一性障害などの人々のことをいいます。「セクシュアルマイノリティ」、「性的少数者」ともいいます。「異性を愛するのが普通だ」とか、「心と体の性別が異なることなどない、性別は男と女だけである」としている人からみて少数者という意味です。最近では、次の頭文字をとって、「LGBTQ」とも呼ばれています。

